

江田島市長 様

交付申請者 住 所

名称及び
代表者名

印

年度江田島市航路維持支援金（第 期）交付申請書

年度江田島市航路維持支援金（第 期）の交付を受けたいので、江田島市航路維持支援金交付要綱第5条の規定により、次のとおり申請します。

1 交付申請額 金 _____ 円

2 航路名
_____ 航路

3 便数及び運賃の維持
令和2年4月1日現在の便数及び運賃を維持しています。

4 交付申請額の算定

対象 期間	本年当月の 乗降客数 (見込み) ①	前々年当月 の乗降客数 (実績) ※ 令和4年3月分 は、平成31年3月 ②	減少率 {(②-①)/ ②} ×100 小数点第2 位四捨五入 ③	③が10%以 上の場合、 ○を付ける。 ④	月当たりの 交付額 ⑤	交付申請額 ④に○があるも のについて、⑤ の額を転記
月	人	人	%		円	円
月	人	人	%		円	円
月	人	人	%		円	円
月	人	人	%		円	円
合計=交付申請額						円

※ 月当たりの交付額は、江田島市と広島市の間を運航する航路を500,000円、江田島市と呉市の間を運航する航路を300,000円とする。

※ 市における処理事項

審査年月日	年 月 日	審査者職氏名
審査の適否及び所見		職 氏名 印

(注) 航路別に本様式を作成すること。

様

江田島市長



年度江田島市航路維持支援金（第 期）交付決定通知書

年 月 日付けで交付申請のあった 年度江田島市航路維持支援金（第 期）について、次のとおり決定したので、江田島市航路維持支援金交付要綱第6条の規定により、通知します。

1 交付決定額 金 _____ 円

2 航路名
_____ 航路

3 交付の条件

- (1) 対象期間の末日から起算して20日以内に航路維持支援金実績報告書（様式第4号）を提出すること。
- (2) 支援金に関する経費の収支を明らかにした帳簿，書類等を備え，支援金の交付を受けた日から起算して5年を経過した日の属する会計年度の末日まで保存すること。

江田島市長 様

交付決定者 住 所

名称及び
代表者名

㊞

年度江田島市航路維持支援金（第 期）概算払請求書

年 月 日付け 第 号で交付決定を受けた 年度江田島市航路維持支援金（第 期）について、江田島市航路維持支援金交付要綱第7条第1項の規定により、次のとおり概算払を請求します。

1 概算払請求額 金 _____ 円

2 航路名
_____ 航路

江田島市長 様

交付決定者 住 所

名称及び
代表者名

印

年度江田島市航路維持支援金（第 期）実績報告書

年 月 日付け 第 号で交付決定を受けた 年度江田島市航路維持支援金（第 期）について、対象期間が経過したので、江田島市航路維持支援金交付要綱第8条の規定により、次のとおり報告します。

1 実績額 金 _____ 円

2 航路名
_____ 航路

3 便数及び運賃の維持
令和2年4月1日現在の便数及び運賃を維持しています。

4 実績額の算定

対象 期間	本年当月の 乗降客数 (実績) ①	前々年当月 の乗降客数 (実績) ※ 令和4年3月分 は、平成31年3月 ②	減少率 {(②-①)/ ②} × 100 小数点第2 位四捨五入 ③	③が10%以 上の場合、 ○を付ける。 ④	月当たりの 交付額 ⑤	実績額 ④に○があるも のについて、⑤ の額を転記
月	人	人	%		円	円
月	人	人	%		円	円
月	人	人	%		円	円
月	人	人	%		円	円
合計=実績額						円

※ 月当たりの交付額は、江田島市と広島市の間を運航する航路を500,000円、江田島市と呉市の間を運航する航路を300,000円とする。

※ 市における処理事項

審査年月日	年 月 日	審査者職氏名
審査の適否及び所見		職 氏名 印

(注) 航路別に本様式を作成すること。

第 年 月 日
号

様

江田島市長



年度江田島市航路維持支援金（第 期）額確定通知書

年 月 日付けで実績報告のあった 年度江田島市航路維持支援金（第 期）について、次のとおり額を確定したので、江田島市航路維持支援金交付要綱第9条第1項の規定により、通知します。

1 確定額 金 _____ 円

2 航路名
_____ 航路